

2023年人権週間協賛

人権尊重と
部落解放を
めざす

県民のつどい!

記念講演

波乱万丈物語 ～未来へ向けて～

めら よしかず
米良 美一さん
(カウンターテナー)

Profile

先天性骨形成不全症という難病と闘いながらも、幼少時より歌の世界で才能を光らせる。

音楽で生きることが決意し、洗足学園音楽大学を首席で卒業。オランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学している。バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演で教会カンタータを歌ってデビューし、1997年に宮崎駿監督作品もののけ姫の主題歌を歌って一躍脚光を浴びる。

以後、カウンターテナー歌手として、世界的活躍を続けながらテレビ・ラジオにも多数出演し、親しみやすい人柄と個性豊かな語り口は、世代を越えて人気を集めている。

入場
無料

2023年12月3日(日) 10:00～14:40
滋賀県立文化産業交流会館

※つどい当日午前7時の時点で、県内いずれかの地域で「特別警報」「暴風警報」が発令された場合は中止します。

※出演者・プログラム内容につきましては、予告なく変更となる場合がございます。

希望される方は
下記問い合わせ先へ
お申込みください
締切11月17日(金)
☎ 077-522-8253



手話通訳・要約筆記あり



託児あり
※無料



主催：(公財)滋賀県人権センター、滋賀県、滋賀県教育委員会、滋賀県市長会、滋賀県町村会、滋賀県市町人権問題連絡会、大津地方務局、滋賀県人権擁護委員連合会、部落解放同盟滋賀県連合会、(公社)滋賀県人権教育研究会、滋賀県人権教育推進協議会

人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい

「幸せに暮らしたい」「心豊かに生きたい」「人間として尊ばれ、愛情と信頼に満ちた一度の生涯を大切にしたい」この思いは、同じ地球上に住む私たち人類共通の願いであります。しかし、現実の社会ではさまざまな人権侵害が起こっており、なかでも、同和地区出身であるというだけで不当に差別され、社会的な不利益を受けている部落差別は我が国固有の課題です。これらの差別は、普段の生活の中に存在し、私たちは時に、差別の加害者にも被害者にもなりえるのが現実です。

人権課題は社会情勢の動きに伴い、日々変化しています。私たち一人ひとりが人権尊重社会の実現をめざすには、今ある人権課題を学ぶ必要があり、日常生活の中で人権上問題のあるような出来事に接した際に、直感的におかしいと思う感性を培い、実践力を育むことが大切です。

県民のつどいは、毎年「人権週間」にあわせて、私たち一人ひとりがなすべきことを学び、ともに「幸せに生きたい」という思いを強く深め合う場として開催しています。人権が尊重される社会の実現のために、本つどいをおして私たち一人ひとりが、人権に関する感覚を磨き、これを人権尊重の態度に結びつけ、行動に移していきましょう！

わくわく冬まつりについて詳しくはコチラ▶

隣にある「米原学びあいステーション」では「じんけんわくわく冬まつり～子どもが主役！パラスポーツ体験&外国のグルメ～」（10:00～14:00）が開催されます。



プログラム 2023年12月3日(日)

9:30～
10:00 受付

ロビー

人権啓発パネル展示、物産展

イベントホール

- 10:00**
}
- 10:20** オープニング
『マリネラ』（ペルーの伝統舞踊）
Academia de Marinera “MI PERU”
（マリネラ教室「ミ・ペルー」）
- 10:20～**
10:40 開会行事
- 10:40**
}
- 10:50** 意見発表
人権作文『ヘルプマークの意味』
横田幸来さん
（学校法人聖パウロ学園光泉カトリック高等学校）

- 10:50**
}
- 11:50** 地域からの発信
『地域の身近な国際交流をめざして
～国際交流グループ「カリニョ」の取組（湖南省）～』
国際交流グループ「カリニョ」

- 11:50～**
13:00 昼食休憩

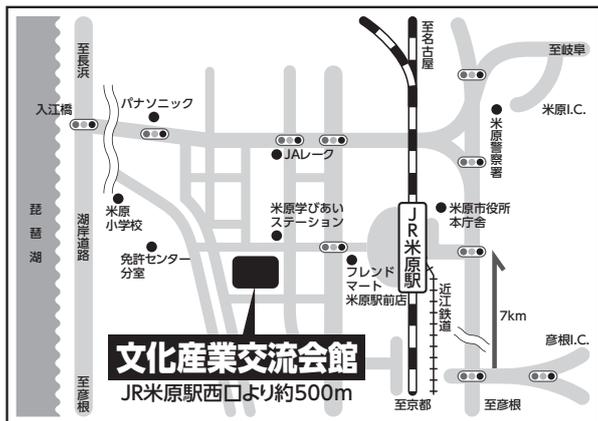
- 13:00**
}
- 13:30** 報告
『全国高校生・青年集会（滋賀開催）を終えて』
全国高校生・青年集会現地実行委員

- 13:30**
}
- 14:40** 記念講演
『波乱万丈物語 ～未来へ向けて～』
米良美一さん（カウンターテナー）

滋賀県立文化産業交流会館 （米原市下多良二丁目137） TEL:0749-52-5111

問い合わせ先

（公財）滋賀県人権センター
〒520-0801滋賀県大津市におの浜4-1-14
TEL 077-522-8253 FAX 077-522-8289



※第1駐車場は出演者および障がいのある方専用とさせていただきます。